

## 日本高校生パラメンタリーディベート連盟四国九州オープン 2023 (HPDU Shikoku Kyushu Open 2023) 実施要項

**共同主催：**日本高校生パラメンタリーディベート連盟九州 HPDU of Kyushu  
日本高校生パラメンタリーディベート連盟四国 HPDU of Shikoku

**共催：**日本高校生パラメンタリーディベート連盟 HPDU of Japan  
九州大学アジアオセアニア研究教育機構文化変動クラスター

**後援：**文部科学省（申請中）  
国際交流基金（申請中）  
ブリティッシュカウンシル（申請中）  
福岡県教育委員会（申請中）  
福岡市教育委員会（申請中）  
一般社団法人 九州通訳・翻訳者・ガイド協会  
国立大学法人九州大学  
有限責任 あずさ監査法人  
iae グローバルジャパン株式会社  
株式会社トモノカイ  
エイムネクスト株式会社  
株式会社オールアバウト  
一般社団法人 日本英語交流連盟  
一般社団法人 パーラメンタリーディベート人財育成協会  
特定非営利活動法人 全国教室ディベート連盟（申請中）  
グローバル・クラスルーム日本協会（申請中）  
World Scholar's Cup Japan

**協賛：**株式会社ベネッセコーポレーション  
Global Learning Center

**協力：**トビタテ！留学Japan

### 1. 趣旨

- 四国・九州地区の高校生等が、パラメンタリーディベートを通して、英語によるコミュニケーション能力や論理的思考能力を向上させる機会を得ること、

- 参加する高校生等が、社会問題への高い関心・知識・知見、批判的思考のための技能・態度、チームメートや対戦相手と協働・対話することなどの重要性を学ぶこと、
- 参加校の教員等が、ジャッジやスタッフなど大会運営に参画する機会を通じて、ディベート活動の経験・ノウハウを共有し、持続的なディベート・コミュニティの形成に貢献すること。
- 四国・九州地区と他地区の生徒・教員等が、相互に交流する機会を得ること。

2. 日時 2023年3月11日（土）・12日（日）

3. 場所 オンライン（Open ChatとZoomを併用します）

#### 4. 大会進行

予選5ラウンド

本選はベスト8（Quarter Final）から

#### 5. 参加資格

日本国に所在する高等学校および中学校等（各種学校を含む）に在籍する生徒（留学生、帰国生徒、外国籍の生徒も含む）。

- ① 1チーム3名とします。2名での参加や4名以上で交代出場することは原則として認められません。チーム内における帰国子女、外国籍の生徒の人数制限はありません。
- ② 申し込みは顧問の先生、または学校教員の方からお願いいたします。
- ③ ジョイントでの参加（異なった学校の生徒同士でチームを組み出場すること）も認めています。その場合は、チームメンバーのいずれかが所属する学校の先生からお申し込みをお願いいたします。
- ④ 英会話学校や英語学習プログラムを単位として複数の異なった学校の生徒同士がジョイントで申し込むことも可能です。その場合は、担当講師の方（事前、当日の連絡が可能な成人以上の方）からお申し込みをお願いします。
- ⑤ 後述のジャッジ・ポリシーに基づいたジャッジの提供をお願いいたします。

#### 6. ノービス・カテゴリー

以下の基準で、ノービス・スピーカーを設定し、個別に表彰等を行います。

ノービス・スピーカー：以下のいずれかの基準を満たす者

- ①中学生、
- ②高校生であり、かつディベート経験が1年未満の者（中学以前のディベート経験を含む）

※ノービス・スピーカー以外のすべてのスピーカーはオープン・スピーカーと呼称

します。

例) 中学3年でディベート経験が1年以上

→ノービス・スピーカーです

例) 高校1年でディベート経験が1年未満、中学でのディベート経験なし

→ノービス・スピーカーです

例) 高校1年で、中学からディベートをしている。ディベート経験は合計1年以上

→ノービス・スピーカーではありません (オープン・スピーカーになります)。

## 7. 参加費

参加費：1チーム 3,000円

## 8. ジャッジ・ポリシー

(A) 原則として、参加チーム数と同数のジャッジの提供をお願いいたします (例えば、2チーム参加の場合は、ジャッジ2名を提供してください)

- ① 提供ジャッジは各学校教員の他、引退した高校3年生、卒業生も可とします。
- ② 提供ジャッジの方にはジャッジ研修を行います。
- ③ 提供ジャッジの方の経験・実績等を考慮して、ジャッジ研修を免除する場合があります。

(B) ジャッジ提供が難しい場合は、④の措置をお願いいたします。

- ④ ジャッジの代わりに、当日の運営スタッフをご提供ください (教員の方に限ります。当日の運営をお手伝いいただける方。不足するジャッジ1名あたり運営スタッフ1名の提供をお願いいたします)。お願いするお仕事は、当日の点呼、参加・ジャッジへのリマインド、時間管理などの予定です。

例) ジャッジ提供が可能な場合

参加1チーム→ 参加費3,000円+ジャッジ1名提供。

参加2チーム→ 参加費6,000円+ジャッジ2名提供。

例) 規定通りのジャッジ提供が難しい場合

参加1チーム→ 参加費3,000円+運営スタッフ1名提供。

参加2チーム→ 参加費6,000円+ジャッジ1名+運営スタッフ1名提供 (または運営スタッフ2名提供)。

※ 上記 (A) または (B) のルールに従っていただく限り、出場チーム数に制限はありません。

## 9. 日時・タイムテーブル

### 1日目：3月11日（土）

8:30～8:50	開場
8:50～9:10	開会式 (Opening Ceremony)
9:20～10:50	ROUND 1
11:00～12:30	ROUND 2
12:30～13:20	昼食
13:20～13:50	時間調整のための予備時間
13:50～15:20	ROUND 3
15:30～16:40	ROUND 4 (サイレント)
16:40～16:50	時間調整のための予備時間
16:50～17:20	スポンサー・レクチャー
17:20～17:30	クロージング

### 2日目：3月12日（日）

8:30～8:50	開場
9:00～10:10	R5(サイレント)
10:10～10:40	スポンサー・レクチャー
10:40～11:10	時間調整のための予備時間
11:10～11:20	ブレイクアナウンスメント
11:30～12:40	準々決勝 (Quarter Final)
12:40～13:30	昼食 (Lunch / Issues & Focuses*)
13:40～15:10	準決勝 (Semi-Final / Issues & Focuses)
15:20～16:50	決勝 (Grand Final / Issues & Focuses)
16:50～17:10	時間調整のための予備時間
17:10～17:30	閉会式 (Closing Ceremony)

#### \* Issues & Focuses

研究者など専門家などをお呼びして、モーションについての解説をしていただきます。以下同じ。

インターネット接続やZoom等のトラブルにより、当日スケジュールを変更する場合があります。予めご了承ください。

## 10. 形式

North American Style (短縮版)

- ① Preparation Time 20分

- ② 1st Constructive Speech 5分
- ③ 2nd Constructive Speech 5分
- ④ Reply Speech 4分
- ⑤ Point of Information (POI) : あり。
  - ※ 始めと終わりの30秒はPOI禁止、Reply Speechでは禁止
  - ※ POIは15秒以内に完結
  - ※ POIはnon-Mandatory (POIとらずにスピーチが終わっても減点しない)

## 11. 参加申し込み

下記のフォームよりお申し込みをお願いします。

※フォームは後日掲載いたします。

## 12. 申し込み期限

2023年2月28日（火）まで。チーム受入数の上限を40チームとします。

- 2月1日（水）より2月10日（金）までを地域優先申込期間とし、四国・九州地区に所在する学校等からの申し込みを受け付けます。
- 2月11日（土）より2月28日（火）までを一般申込期間とし、四国・九州地区を含む全国の学校等からの申し込みを受け付けます。
- 上限チーム数に達した場合、締め切り前でも応募を打ち切る場合があります。
- 応募状況については、以下のFacebookページで適宜情報を更新いたします。  
<https://www.facebook.com/profile.php?id=100087577076495>

## 13. ラウンド・ゼロ

- 大会直前の3月6日（月）から3月10日（金）の間、Zoomのアクセス確認と試合進行の流れ（対戦表発表→各部屋に移動→モーション発表→試合→判定・RFD）の確認を兼ねて、練習ラウンドを複数回行います（時間はいずれも16:30～18:00）。
- ラウンド・ゼロは任意参加です。2月中に参加予定の学校にはラウンド・ゼロの申し込みフォームを別途お送りしますので、ご確認・お申し込みをお願いいたします。

## 14. 禁止行為

以下の行為は禁止行為とします。禁止行為を行ったチームは、ジャッジの判断により失格（禁止行為を行った試合のみ、試合内容に拘わらず負け）となります。

- ① 準備時間内および試合中に、チームメンバー以外の者と相談すること。
- ② 電子機器のインターネット接続を利用して準備時間内および試合中に、情報検索、リサーチなどを行うこと。
- ③ スピーチ中に他のチームメイトと相談をする、アドバイスをする、メモを渡すなどの行為。

## 15. テクニカル・トラブル

- (A) ディベーターがZoomにアクセスできない、回線が落ちた場合
- ① 5分間は待ってください。
  - ② 5分経っても復旧しない場合、他のチームメイトが代わりにスピーチを行ってください。
  - ③ チーム全員がZoomにアクセスできない状態が5分以上続いた場合、そのチームは失格（それ以前の試合内容に拘わらず、負け）となります。
- (B) チェア（メイン・ジャッジ）がZoomにアクセスできない、回線が落ちた場合
- ① 5分間は待ってください。
  - ② 5分経っても復旧しない場合、運営スタッフに連絡してください。
- (C) パネル（サブ・ジャッジ）がZoomにアクセスできない、回線が落ちた場合
- ① 5分間は待ってください。
  - ② 5分経っても復旧しない場合、運営スタッフに連絡してください。
  - ③ 運営スタッフに連絡後、チェアは試合を続行してください。

## 16. その他

- 試合中、ディベーターはストップウォッチまたはタイマーを用意してください。スピーチ時間等の時間管理はジャッジが行いますが、
- 当日写真や動画を撮らせていただき、今後のパラメンタリーディベート活動普及のために使用・公開させていただく場合があります。写真撮影および動画（録画）の承諾については、上述の申し込みフォームに記入欄がありますので、承諾可否のご記入をお願いいたします。
- 各チーム（各学校）で、試合を撮影・録音・録画する場合には、必ず相手チームの了承を得てください。
- 急な発熱など例外的な事象により、出場ディベーターを変更せざるを得ない場合には、大会前日の19時までに連絡してください。代替りの選手が見つからず、2名以下での参加となってしまった場合は、個人賞の対象にはなりませんが、チームとしてのブレイク権（Quarter Final以降に進出する権利）は失われます。

## 17. 表彰

以下該当するチームおよびスピーカーを表彰します。

- ① チームプライズ  
優勝およびベスト8まで
- ② スピーカープライズ  
オープン・ベストスピーカーとノービス・ベストスピーカー（それぞれベスト10まで）

※ ノービス・スピーカーが、ノービス枠とオープン枠のそれぞれでベストスピーカーに入賞している場合、両方の枠でそれぞれ表彰されることになります。

## 18. 運営体制

大会実行委員長： 大賀哲（HPDU九州／九州大学）  
大会実行副委員長： 和泉太輔（HPDU四国／徳島県立城ノ内中等教育学校）  
大会顧問： 北原隆志（HPDU of Japan 理事長／渋谷教育学園渋谷中学高等学校）  
大会顧問： 加藤彰（HPDU四国九州 代表／九州大学）  
審査委員長（CA）： 浪崎陽菜（九州大学／東筑高校出身）  
審査委員（DCA）： 石塚玲於那（九州大学／ラ・サール高校出身）  
高瀬瞭（九州大学／長野高校出身）  
西村青空（九州大学／福岡県立香住丘高校出身）  
松瀬真未（九州大学／佐世保北高校出身）  
山田侑芽（九州大学／広島県立広島高校出身）

## 19. 報告書等

本大会終了後、本大会の報告書（収支報告含む）を公開させていただくとともに、参加校の顧問の先生方（お申込みいただいた教員等の方）に電子版をメールでお送りいたします。

## 20. お問い合わせ

その他お問い合わせや当日の連絡は下記までお願いいたします。

HPDU四国九州オープン大会事務局

大賀 哲

[toga@law.kyushu-u.ac.jp](mailto:toga@law.kyushu-u.ac.jp)

TEL 080-3410-2794